

中国株ウィークリーレポート

2018/11/26

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,285.95	-178.74	-0.73	-4.44	-1.75	24,719.22
NASDAQ	6,938.98	-33.27	-0.48	-4.26	0.52	6,903.39
日経225	21,646.55	139.01	0.65	-0.16	-4.91	22,764.94
上海総合	2,579.48	-65.95	-2.49	-3.72	-22.00	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,143.48	-70.95	-2.21	-3.51	-22.01	4,030.86
ハンセン	25,927.68	-91.73	-0.35	-0.98	-13.34	29,919.15
中国企業	10,388.53	-57.90	-0.55	-1.84	-11.28	11,709.30

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 1.0%安と反落、上海総合指数は 3.7%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 1.0%安と反落。週を通じて 26000 ポイントを挟んだ展開が続いた。週初は対中貿易摩擦の緩和期待を背景に続伸スタートとなったが、20日には前日の米株相場の下落を受けて4日ぶりに大幅反落。その後は月末の G20 首脳会議に合わせて開かれる米中首脳会談を控えて神経質な展開となり、週末には首脳会談の結果を見極めようと見送りムードが強まった。本土市場では上海総合指数が週間で 3.7%安と大幅に反落。週末には節目の 2600 ポイントを割り込む水準まで売り込まれた。

今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、米中首脳会談の関連報道に注視

香港市場は米中首脳会談を控えて軟調な展開が見込まれる。首脳会談で何らかの合意に達するとの期待がある一方、交渉決裂で対立が決定的になるとの警戒感もくすぶっており、首脳会談を前にした関連報道で相場が大きく動く可能性がある。ハイテク分野などを巡って両国の溝は深く、週末にかけてリスク回避の売りが出る公算が大きい。週末に発表される中国の製造業 PMI にも警戒が必要になりそうだ。本土市場も米中首脳会談を控えて軟調な展開か。景気対策期待による相場下支え効果も限定的になりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤置地 (01109)	29.25	2.63
2 新鴻基地産 (00016)	108.80	2.06
3 長江インフラ (01038)	59.15	1.89
4 中国旺旺 (00151)	5.71	1.78
5 恒安国際集団 (01044)	63.85	1.51
6 ホンコン・ファイナガス (00003)	15.40	1.45
7 Link REIT (00823)	74.30	1.36
8 吉利汽車 (00175)	14.96	1.22
9 銀河娛樂 (00027)	46.65	0.86
10 恒隆地産 (00101)	15.22	0.79

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団 (01093)	15.90	-8.62
2 万洲国際 (00288)	5.99	-6.84
3 ヘトロファイナ (00857)	5.38	-5.28
4 中国生物製薬 (01177)	7.07	-3.94
5 中国人寿保険 (02628)	16.34	-3.88
6 CNOOC (00883)	12.66	-3.36
7 中国平安保険 (02318)	74.45	-3.25
8 新世界発展 (00017)	10.26	-3.21
9 中国蒙牛乳業 (02319)	24.20	-3.20
10 舜宇光学科技 (02382)	72.65	-3.07

▼今週の主なイベント

- 11月28日(水) 【米国】GDP改定値(7-9月)
- 11月30日(金) 【中国】製造業PMI(11月)
- 【中国】米中首脳会談(開催日未定)

▼今週の期待材料

- ◆週末に米中首脳会談開催、開催を前に合意に向けた何らかのポジティブな材料が出てくれば相場の支援材料に
- ◆上海総合指数が節目の 2600 ポイント割れ、中国政府による景気対策や株価対策に対する期待が高まる公算
- ◆上海証券取引所が自社株買いのルールを緩和、相場下落局面で自社株買いへの期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ大統領が対中強硬姿勢を維持、予定通り来年から関税率を引き上げる可能性を示唆
- ◆30日に中国の製造業 PMI が発表、景況判断の分かれ目となる 50 を下回れば景気の先行き不安が高まる公算
- ◆香港の住宅価格先行指標 CCL が 12 週連続で下落、週末発表の最新値は前週比 0.68%安の 179.18 ポイント

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国高速伝動 (00658) : 不採算事業の売却で合意、売却益は 4.4 億元の見込み
- ☆ 中国東方航空 (00670) : 親会社が上海吉祥航空の株式 7% を追加取得することで合意
- ☆ スカイワース (00751) : 27 日に 9 月中間決算を発表、市場予想は黒字転換
- ☆ エン州煤業 (01171) : 豪州子会社が香港に分離上場、仮条件は 23.48-25.84HK ドル
- ☆ 周大福珠寶 (01929) : 29 日に 9 月中間決算を発表、市場予想は 13% 増益
- ☆ IMAX チャイナ (01970) : 連日で自社株買いを実施、年初から累計で 0.5% を取得
- ☆ 上海錦江国際酒店集団 (02006) : 子会社を通じてキーストーン株 3.5% を追加取得
- ◇ エスプリ (00330) : 事業再編で 2-3 年以内の収支均衡を目指す計画を発表
- ★ 国美零售 (00493) : 28 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は 1300 万元の赤字
- ★ 美团点評 (03690) : 7-9 月期決算で赤字が拡大、833 億元の赤字を計上

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。